

駒木会報

第20号

発行日:2020年10月10日
発行:江戸川大学駒木会
所在:千葉県流山市駒木474
電話:04-7152-0661

2019年度ホームカミング・デー開催！！



2019年11月3(日・祝)、江戸川大学において恒例の「ホームカミング・デー」を開催しました。総会では、活動・収支報告、活動計画・予算の審議を行い、全て賛成多数で可決されました。(詳細は3面の記事をご覧ください)。また、同窓会運営の制度と今後の方針について説明も行いました。

総会に引き続き開催した交流パーティーでは、卒業生・教職員など約150名の多くの方々にご参加いただきました。今回は駒木キャンパス中庭のリニューアルを記念し、江戸川大学をイメージしたオリジナルケーキを用意しました。ケーキのコンセプトは "新旧の江戸川大学" です。

新しい大学を象徴する物としてリニューアルした中庭。旧の部分は、開校当時から使われていた校章のクッキー、そしてケーキに載せたA棟の看板は以前のデザインにしました。ケーキは、写真撮影タイム後に、教員によるケーキカットを行い参加者で美味しく頂きました。

駒木会における新型コロナウイルス感染症の影響及び対応について

■卒業式・卒業記念パーティーの中止への対応

例年、卒業記念パーティー会場にて駒木会PR活動を実施していましたが、卒業式・卒業記念パーティー中止に伴いこちらも中止となりました。このため、卒業生へのメッセージをWebサイトにて発表しました。

■理事会・評議員会のオンライン開催

2月末に開催予定だった理事会・評議員会を中止とし、開催時期未定のまま延期となりました。5月に政府の緊急事態宣言は解除されましたが、引き続き駒木キャンパスへの入構が制限されているため、6月21日に初めてテレビ会議による理事会・評議員会を開催し、以後も継続しています。

■ホームカミング・デー中止及び総会のオンライン開催

総会、ホームカミング・デーの実施可否については継続的に検討を進めてきました。3月時点では東日本大震災時のような卒業式代替イベントの開催も視野に入れていましたが、現在も事態の収束が見通せない状況です。大学側や他大学の動向を踏まえて検討した結果、通常通りのイベントや交流パーティー実施は感染拡大のリスクが大きいと判断し、やむなくホームカミング・デーの中止を決定しました。総会についても会則第17条の規定に従い中止するという選択も考えられますが、事業計画や収支予算の扱いなど検討の必要がある事項が多いため、本来の形式に近いオンラインでの開催といたしました。

会則改定について

昨年の総会でもお知らせしたとおり、駒木会の会則を改定すべく、総会へ提案することになりました。

今回の改定では、理事会・評議員会にて書面議決やインターネットを介した議決を可能にするほか、現状に合わせた変更や内容の明確化などを目的に実施いたします。可決された場合、施行は12月1日を予定しております。

会報では主な変更点を掲載しております。会則全文につきましては総会までにWebサイトへ掲載いたします。

現行	新	変更内容
----	---	------

【より参加しやすい駒木会へ】

第20条3	第20条4	但し、あらかじめ委任状を提出した者は出席者とみなす →但し、書面もしくは電磁的記録で、あらかじめ委任状を提出した者、及び、 あらかじめ意思を表示した者 は出席者とみなす。
第22条4	第22条5	但し、あらかじめ委任状を提出した者は、出席者とみなす →但し、書面もしくは電磁的記録で、あらかじめ委任状を提出した者、及び、 あらかじめ意思を表示した者 は出席者とみなす。

※書面議決を可能に。またインターネットを介した議決も可能に。

【現状に合わせた変更】

第12条(5)	←	評議員 原則として各期4名を超えない範囲→評議員 原則として各期6名を超えない範囲 ※1学部4学科時代の規定。現在は2学部6学科なので、各学科1名で計6名へ。
第22条2	←	評議員会は原則として月に1度→評議員会は原則として年に1度以上

※実態に合わせて変更。現状では年5~6回程度開催しているが、将来的には年2~3回程度とし、必要に応じて理事会を開催。

【内容の明確】

第19条3	←	上記の報告を全員に知らせなければならない →上記の報告を 会報やホームページ、掲示板等の媒体にて知らせなければならない "
-------	---	---

※曖昧な表現のため、総会の招集に合わせる。

【誤りの訂正】

第18条	←	総会は、会報やホームページ、掲示板等の媒体にて、開催日時、場所、主な審議事項を明記した上で、 総会開催の14日前までに会長が招集する。 →総会を開催する場合は、第17条に従い会長が招集する。
(追加)	第18条2	総会を招集するときは、会報やホームページ、掲示板等の媒体にて、開催日時、場所、主な審議事項を明記した上で、 総会開催の14日前までに通知しなければならない。
第20条	←	開催日の5日前までに 会長が招集する → 会長が招集する
(追加)	第22条2	理事会を招集するときは、開会日の5日前までに 通知しなければならない。
第22条2	←	開催日の5日前までに 会長が招集する → 会長が招集する
(追加)	第22条3	評議員会を招集するときは、開会日の5日前までに 通知しなければならない。

※事前に行うのは招集ではなく招集の通知であるため。

【よりわかりやすい表現】

第8条	←	本会が発行する各種サービス→本会が 提供する 各種サービス
-----	---	--------------------------------------

【その他】

条文追加のため条項番号の変更と附則の追加を行います。

大学の校歌は歌えますか

江戸川大学 メディアコミュニケーション学部
こどもコミュニケーション学科 学科長 教授
高橋克



卒業生について考えてたら、私自身の大学卒業後の大学とのかかわりについてを振り返ってみるといいことに気づきました。しかし、それはほとんど関係なかったということであつという間に終わってしまいました。では、どのようなときに大学との関連が取沙汰されるのかということをお返しと、職場や各種の集まりでの人間関係の第一歩を踏み出す時や関係を密なものにしようとするときに大学名を出すことが多かったと記憶しています。同窓という言葉は魔法の言葉で、初対面の目上の方でも同窓とわかると「なんだ早く言えばいいのに」と一気に距離が縮まり、それ以後気さくに旧知の仲のように接してくれたりします。ただ同窓というだけでこれほど気を許し仲間意識を持つことの素晴らしさは一度味わうと癖になります。

同窓会で杯を交わすことは、年齢の差もなくただ同窓生として学生時代の話をし、利害関係のないひと時を過ごす心休まる時です。このような同窓生の集まりの終盤には「校歌」を歌うことが恒例となっています。

昨今のコロナ禍では飲みニケーションも難しいのですが、何かの集まりで同窓生が江戸川大学の校歌を歌っている光景に出会えたらと思っています。

私も微力ながら、卒業生が心から校歌を歌えるような学生生活を送れるように寄与できればと考えております。

次に校歌の1番を引用します。

江戸川の流るのかなた
輝くは溢れるいのち
にほりのにほりの
葛飾の早生
緑なす風にのびゆく
すこやかな すこやかな
ああ 江戸川の学園われら

緑の風に吹かれのびやかに成長する年代を江戸川大学で過ごし、社会に出ても江戸川大学での学びを胸に活動し、時に仲間と集い校歌を歌ってみてください。

活動報告・総会報告

駒木会では2ヶ月に1回程度、理事会・評議員会を開催したほか、下記の通り活動を行いました。

2019年

- 5月～ 2019年度の基本方針等について打ち合わせを実施しました。
- 6月～ ホームカミング・デー及び交流パーティーについて検討しました。
- 8月 2020年度予算案について審議しました。
- 9月 駒木会報を発行しました。
総会の対応について議論しました。
- 11月3日 ホームカミング・デー及び総会を実施しました。

2020年

- 1月 ホームカミング・デーの反省会を行いました。
会報について議論しました。
- 2月～ 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、予定されていた理事会・評議員会が中止となりました。
また、卒業式・卒業記念パーティーも中止となったため、例年行っていた駒木会PR活動も中止となりました。
- 3月15日 卒業生へ向けて会長よりメッセージを発表しました。

この他にもWebサイトやソーシャルメディアでの情報発信をしています。

2019年度 第20回駒木会総会のご報告

2019年11月3日に第20回駒木会総会・交流パーティーが行われました。今回の総会での決議事項、報告事項、質疑・応答についてお知らせいたします。

詳細や当日配布資料についてはWebサイトの総会報告をご覧ください。

●活動報告・会計報告

ホームカミング・デーの開催、卒業記念パーティーでのPR活動の実施、駒木会報の制作、インターネットでの情報発信強化について報告しました。

また、大学が実施する、駒木キャンパスの美化を目的とした「江戸川大学ランドスケープ環境改善計画」の一部について、駒木会から4000万円の資金拠出を行いました。これは2018年度総会にて承認されたことから実施したものです。これに伴い、C棟前広場の命名について打診があり、駒木会としては認知度向上と多くの方に親しんでもらえる広場にしたいという思いから、在学生から公募・選定するネーミングコンテストを実施し、結果「駒木 憩いの広場」となったことを報告しました。

●活動計画

駒木会では卒業生同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとして、各事業への卒業生参加の推進、卒業生の住所追跡事業、情報発信機能の強化などに取り組んでいくことを報告しました。一方、役員・スタッフの不足によりこれらの活動に十分取り組めていないという課題もあります。今後も駒木会の活動が安定的に継続し、会員サービスの向上など機能強化を進められるよう、「持続可能な駒木会」をテーマに、組織のあり方や制度などの見直しを進めていくことを報告しました。

2019年度 江戸川大学駒木会収支報告

2020年3月31日

【前年度繰越金】

合計	¥79,403,379
----	-------------

【収入の部】

校友会費(終身・5ヶ年会費)	¥119,000	終身403<継続1>、5か年0<継続0>
利息	¥654	
合計	¥12,523,654	

【支出の部】

同窓会報および 総会案内制作発送費	¥1,109,999	
ホームカミング・デー開催費	¥750,000	
学園祭パンフレット広告費	¥10,000	
情報発信強化	¥68,599	Webサーバー利用費・ドメイン利用料 ・会報作成用ソフト
交通費・通信費・消耗品費	¥57,888	
合計	¥1,996,486	

【翌年度繰越金】

翌年度繰越	¥89,930,547	【前年度繰越金】+【収入】-【支出】
-------	-------------	--------------------

2021年度予算案

品目	金額
同窓会報および総会案内制作発送費	¥1,600,000
ホームカミング・デー開催費	¥1,550,000
学園祭パンフレット広告費	¥50,000
交通費・通信費・消耗品費	¥300,000
会員サービス強化費(住所追跡・情報発信)	¥1,000,000
合計	¥4,500,000

駒木会活動方針

駒木会では卒業生同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとして、各事業への卒業生参加の推進、卒業生の住所追跡事業、情報発信機能の強化などに取り組んでまいりました。

一方、役員・スタッフの不足によりこれらの活動に十分取り組めていないという現状に加え、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で対面での活動に制限が加わるなど、これまで以上に厳しい状況を迎えています。

このような状況でも駒木会の活動を継続できるよう、「持続可能な駒木会」をテーマに、組織のあり方や制度などの見直しを進めていきたいと考えております。

【組織運営】

制度変更や外部委託により役員・スタッフの一人あたりの負担を削減し、参加のハードルを引き下げ、より多くの方にご参加いただくことを目指します。また、在学生にも駒木会の活動を知っていただき、卒業後の参加につながるような取り組みについても検討してまいります。

【制度面】

理事会と評議員会等、制度と実態が噛み合っていない現状があります。今回の会則改定が実施されれば、オンライン参加のハードルが下がると想定しているため、当面は現状の枠組みを維持したまま、運用面での改善を検討してまいります。

【会員サービス】

これまでの「卒業生ネットワーク強化」という方針を継承し、会報発行等を継続的に実施してまいります。

・卒業生データベース整備事業

卒業生の住所追跡及び卒業生データベースの整備を引き続き推進いたします。

また、外部委託化による業務効率化やサービスの充実などを検討してまいります。

・ホームカミング・デー等の実施検討

総会とともに実施している「ホームカミング・デー」は毎年100名を超える方々にご出席いただいております。駒木会としては最重要イベントと位置づけています。

ホームカミング・デーや交流パーティー、各種イベント開催については新型コロナウイルス感染症の状況や他大学同窓会の事例などを参考に、開催可否や実施方法を含めて慎重に検討してまいります。

なお、予算については前年度と同額としていますが、卒業式代替イベント開催など、参加者が大幅に増加する見込みとなった場合には補正予算で対応することを検討しております。

・情報発信の強化

会報などの紙媒体だけではなくWeb、ブログ、Twitter、Facebookなどを活用した情報発信を行ってまいります。

また、卒業生データベース整備事業と合わせ、会報の到着率向上を目指してまいります。

※会報が届いてない方は住所変更手続きをお願いいたします。

【選挙後の新体制について】

現執行部は今年度末で任期が満了するため、年度内に駒木会役員選挙を行います。したがって、2021年度の駒木会執行部は選挙後の新体制となります。新体制での活動方針につきましては、次年度の会報や総会にてご説明させていただきます。

大学近況

●コロナ禍対策でオンライン授業

2020年は新型コロナウイルスの全世界的な流行があり、大学もかなりの影響を受けました。

まず3月に卒業式と卒業記念パーティーが中止になりました。

そして、その後も感染が広まったため入学式やガイダンスは中止、健康診断も最終的に7月までずれこみました。

このため、授業の実施方法も従前より大きく変化しました。

対面授業を行わず、江戸大初の試みとなるオンライン授業となったのです。

なお、オンライン授業では従来からのLMSであるエドクラテスに加え、教職員および学生全員がメールなどで元々 Google社の G Suite for Education を使用していたため、こちらで提供されていたLMSツールである Google Classroom とビデオ会議用ツールである Google Meet を主に使用しました。

またこれらを円滑に実施するため、大学のインターネット回線速度も従前の500Mbpsから1Gbps(帯域保証)へと増速をおこないました。

さらに、通信速度が遅いなど受講環境が十分でない学生向けには緊急事態宣言が解除された6月にD棟の一部教室を開放し、そちらでも受講できるようにしました。

なお、本稿執筆時点においても新型コロナウイルスの猛威は続いており、後期についても原則授業はオンラインで実施となり、また開学30周年イベントの中止や学園祭「駒木祭」のオンラインのみでの開催など、やはり相当の影響を受けることが判明しています。

●ランドスケープ工事完了

駒木キャンパスのランドスケープ工事の2期が開学30周年を迎える今年6月19日に完了しました。

6月24日に完成説明会が行われ、工事関係者に感謝状が贈られました。完成説明会では、木内英仁理事長が「新しく生まれ変わったキャンパスで我々は教育研究活動をますますしっかりやっていきたい。学生たちの交流活動も促進されるだろう」と挨拶、また小口彦太学長からは「キャンパスという土台の整備もできた。江戸川大学をまずは千葉県で一番の大学にできるような張り合い」と抱負を述べられました。

2019年8月から始まった今回の工事では、正門エリアにあるバスロータリーや駐車場が歩行空間と分離され、大学のエントランスとなる正門のモニュメントをくぐると、シンボルツリーの大きなクスノキや水が静かに流れる水盤が出迎えるデザインになっています。またバス停には屋根がつけられ、雨や日差しをしのげるようになっています。

住所変更などの手続きはお忘れなく

次のような場合は同封のはがき又は、住所変更フォームにて変更手続きをお願いいたします。

- ・住所の変更(市町村合併を含む)
- ・会報が届かない
- ・結婚等で氏名が変わった

<https://forms.gle/3JtB3JV7EeP4uZt59>



また、住所に変更が無いにもかかわらず会報が届かないという方は、登録情報を確認・修正させて頂きますので、お問い合わせください。

●編集後記

皆さま無事でお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの影響は大きく、卒業式や卒業記念パーティー、入学式が中止になり、大学自体も休校になるなど、人生のイベントに参加する機会だけでなく日々の生活も思うようにいかない状況です。

6月19日、都道府県をまたぐ移動が緩和されましたが、人との接触については引き続き対策を求められています。ただ対策を講じればいずれイベントも出来るであろうと思いますので、卒業式された方へ何か代替イベントを企画したいなあと思論んでいます。

非日常の様な日常の中で、皆さまがちよっとでもホッとできる時間を持てますように……。(c.k)

駒木会役員選挙実施のお知らせ

駒木会執行部の現体制が2年目を迎え、2021年3月末日をもって任期満了を迎えるため、役員を選任を行います。

会長については正会員から候補者を募り、評議員会にて選挙が行われます。他の役員についても会則・役員選挙規定に則り評議員会にて選任されます。

会長の立候補については選挙管理委員会設置後、Webサイトに詳細を掲載いたします。また、他の役員、評議員、スタッフについても興味のある方は駒木会事務局までご連絡ください。

会費納入のお願い

駒木会の運営は、皆様の会費によって支えられております。ご協力をお願いいたします。

会費納入につきましては永年/5ヶ年からお選びください。2010年度入学者以降は学納金と同時徴収のため永年会費納入済みとなります。

■永年会費 : ¥30,000 (今後会費納入の必要は一切ございません)

■5ヶ年会費 : ¥5,000

※初回納入の場合、別途入会金 ¥1,000

また、寄付も受け付けております。

払込取扱票記入事項(ゆうちょ銀行)

■口座番号: 00110-3-67407

■加入者名: 江戸川大学駒木会

■金額: 納入金の総額

■通信欄: 納入金内訳(永年会費・5ヶ年会費・寄付金)

卒業生ご本人の現在のお名前と住所、在学当時の学籍番号(会報送付封筒に記載しております)

■支払人住所氏名: 会費をご納入された方のお名前と住所

お手数をおかけしますが、どうぞよろしく願いいたします。

子女割 & きょうだい割のご紹介

江戸川大学の建学の精神を継承することを目的とした学費等の減免制度があります。

■子女割・・・

対象: 卒業生の子で、江戸川大学の1年次入学者。

免除額: 入学金(32万円)を全額免除。授業料、施設設備費、維持費および実験・実習費の納付年額の半額(55万円)を入学後4年間免除します。

■きょうだい割・・・

対象: 江戸川大学在学・卒業生の兄弟姉妹で、江戸川大学の1年次入学者。

免除額: 入学金(32万円)を全額免除。授業料の納付年額の半額(34万円)を入学後4年間免除します。

詳細は入学課(0120-440-661)までお問い合わせください。

訃報

●中村雅美先生

去る2019年2月16日、メディアコミュニケーション学部情報文化学科元教授の中村雅美(なかむら・まさみ)先生が逝去されました。

駒木会執行部一同、謹んで哀悼の意を表します。



●駒木会への連絡先

■メールアドレス komaki@edogawa-u.ac.jp

■郵便 〒270-0198
千葉県流山市駒木474
江戸川大学駒木会事務局

■電話 04-7152-0661(江戸川大学代表)
駒木会事務局 大中(おおなか)

住所変更フォームはWebサイトにございます。

■Webサイト komakikai.jp/